

多職種コラボによる若年ママ支援について ～札幌市白石区の取組～



白石区マスコットキャラクター
「くろっぴー」

札幌市白石保健センター
保健師 高橋 英章



白石区マスコットキャラクター
「しろっぴー」

札幌市白石区の概要

	総人口 令和5年1月1日現在	年少人口 令和5年1月1日現在	出生数 令和3年	世帯数 令和5年1月1日現在
札幌市	1,959,512人	210,851人 (10.8%)	11,988人	1,096,729 世帯
白石区	213,006人	21,724人 (10.2%)	1,510人	126,477 世帯



※子育て世代包括支援センター：11か所



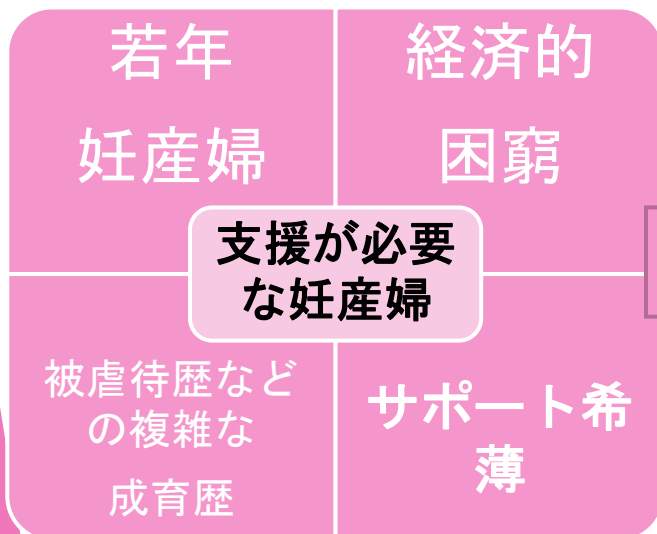
■白石区の歴史

- ・ 戊辰戦争で敗れた仙台藩の白石城主の家臣たちが移住して開拓したのが始まり。
- ・ 札幌市が政令指定都市に移行した昭和47年4月に「白石区」が誕生。



若年ママへの支援の必要性

保健師が支援している事例の一例



令和元年
2歳児の
虐待死亡
事件が発生

- 虐待した実母は、10代で出産
- これまでに支援してきた若年ママのなかには、育児知識が不足している方も・・・
- 若年ママの生活背景や特徴を知ることによって、対象者に効果的な支援ができるのではないか。

若年ママの特徴をつかむための調査概要

▶ 調査対象者

令和元年度～令和2年度まで白石保健センターで支援した若年ママ（20歳未満で出産したことがあり、育児をしている母親）44名

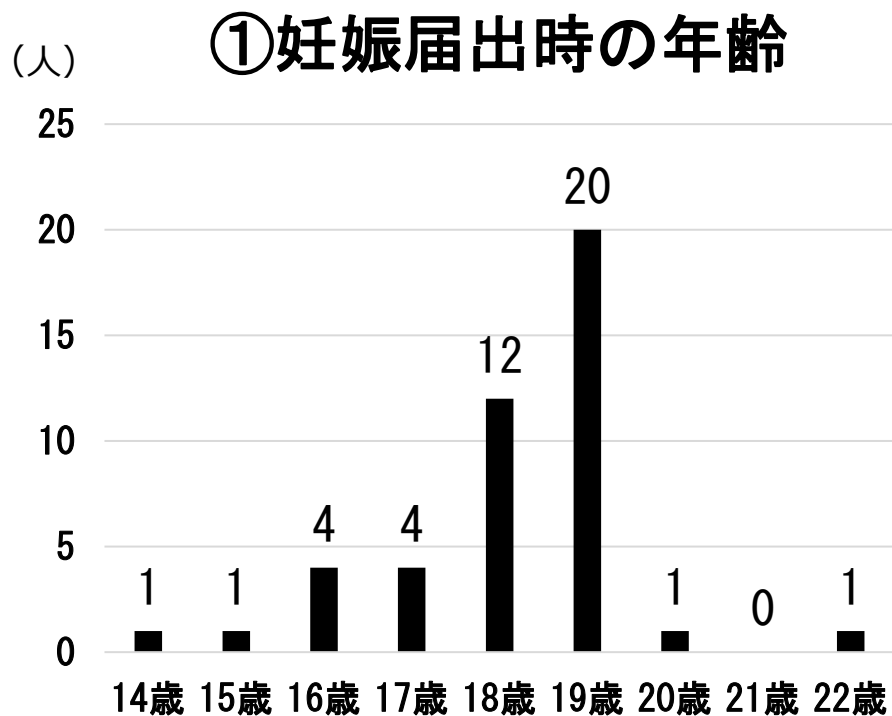
▶ 調査項目

- ①妊娠届出時年齢
- ②妊娠届出週数
- ③主な育児支援者
- ④過去に児童相談所の支援を受けた経験
- ⑤学歴

※調査結果を基に保健師間で「若年母親の育児上のつまずきポイント」について意見交換を行った。

▶ 解析方法：各項目ごとに単純集計

若年ママの特徴をつかむための 調査結果①



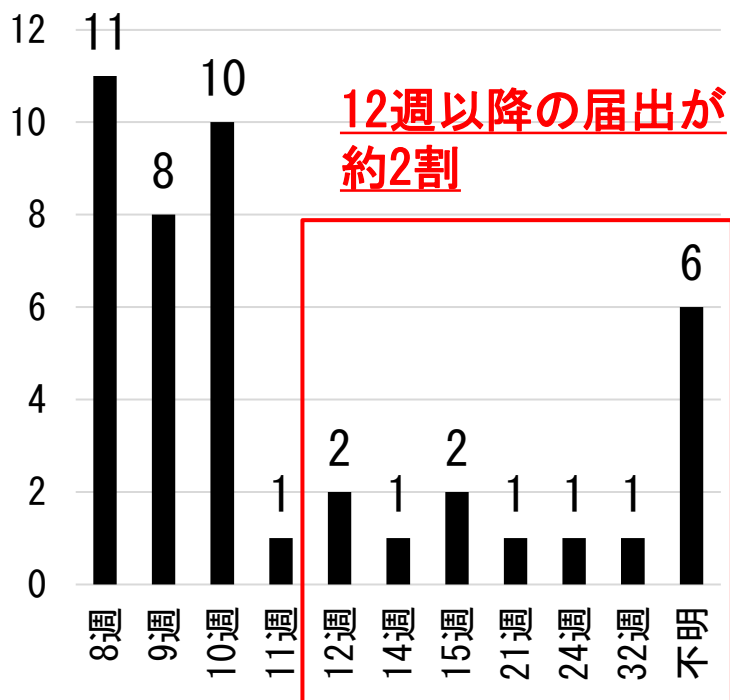
▶ 妊娠届出時の平均年齢は、**18.6歳**

▶ 18歳と19歳で全体の72.7%

▶ 少数であるが、中学生の妊娠した方もいた。

若年ママの特徴をつかむための 調査結果②

■ ②妊娠届出週数



■ ③主な育児支援者
(複数回答可)

主な育児支援者	人数	割合
実母	30人	(68.2%)
夫またはパートナー	13人	(29.5%)
兄弟姉妹	8人	(18.2%)
夫またはパートナーの母	6人	(13.6%)
実父	4人	(9.1%)
夫またはパートナーの父	3人	(6.8%)

若年ママの特徴をつかむための 調査結果③

■④過去に児童相談所の 支援を受けた経験

支援歴	
支援なし	28人 (63.6%)
支援あり	16人 (36.4%)
本人の非行などで 親からの相談歴あり	5人 (11.4%)
一時保護歴あり	4人 (9.1%)
施設入所歴あり	3人 (6.8%)
被虐待歴あり	3人 (6.8%)
本人からの相談歴あり	1人 (2.3%)

■⑤学歴

最終学歴	
中学卒業 (在学中1人を含む)	18人 (40.9%)
高校卒業 (在学中1人を含む)	17人 (38.7%)
専門学校卒業 (在学中1人を含む)	2人 (4.5%)
不明	7人 (15.9%)

■保健師間での追加情報

- ・小学校から不登校気味
- ・活字を読む習慣があまりない
- ・自分で調べたり、検索することが苦手

若年ママの育児の つまずきポイントと方針

■保健師の意見

- ・ 生後4か月までは頑張っていることが多い
- ・ 離乳食が始まることから、体重増加が緩慢になることがある。
- ・ イヤイヤ期に、たたく以外にどうやって対応したらよいかわからない。

■つまずきのポイント

- ・ 離乳食
(5か月以降)
- ・ イヤイヤ期
(1歳以降)

■支援方針

- ・ 離乳食：管理栄養士に「かんたん離乳食」の資料
- ・ イヤイヤ期：保育士に簡潔に短い言葉でポイントを伝える資料

配布資料

(第1期：新生児期～生後4か月頃)



■特徴や工夫

- ・冊子ではなく、片手で引き出して読める。
- ・Q&A形式で、基本的な乳児期の育児情報を学べる。
- ・離乳食の進み具合に応じて（5～6か月用、7～8か月用、9～11か月用）配布できる。

配布資料（第2期：1歳頃）



■特徴や工夫

- ・散歩しているときや他児と関わる
ときなどの具体的
な場面を通して、
精神発達の理解を
促す。
- ・場面ごとの短い
絵本を3冊用意した。

配布資料（第3期：1歳6か月頃）



■特徴や工夫

- ・ Q&A形式で、具体的なイヤイヤへの対応について説明した。
- ・ 親子で一緒に遊べる「絵合わせカード」も添付している。

配布した結果と評価

配布結果

- ・ 主に訪問や面接等の場面で配布
- ・ これまで（令和5年7月時点）に13人に配布。

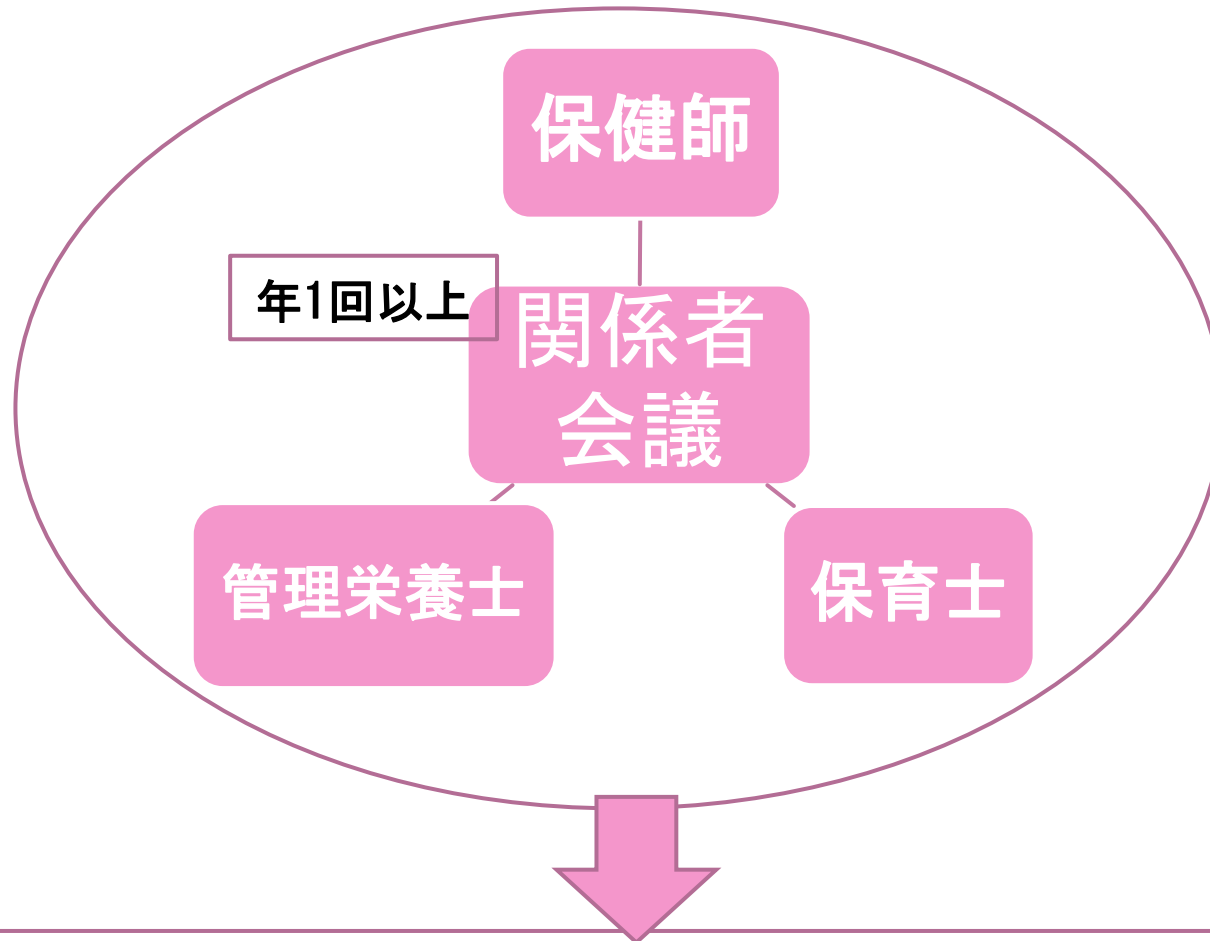
配布の反応

- ・ 泣きの対応や遊び方、吐き戻しについては何度も読んで、書いてあることに励まされた。
- ・ （資料の内容を）ママ友にアドバイスできた。
- ・ サイズや色味もかわいいので、テレビの前に置きすぐ手に取るようにしている。

評価

- ・ 若年ママ達にとって、本資料が正しい育児知識を習得する一助になっている。
- ・ イラスト、色味、立て掛け式にしたことも親しみやすさにつながっている。

今後の展望



若年ママの反応やニーズを踏まえながら、多職種で意見を持ち寄り、より対象者に沿った内容に改良していく。